山弓連
平・七年
第一号

新執行部体制きまる

理事長退任・審査部長も交替、

去る三月の定期総会で、役員改選を行ない、次の通り新しい役員が決定した。（任期二年）

今期の任期中には、インターハイ（千葉）、武道館竣工（すき）などが予定されていて、山弓連の更なる発展が期待される大切な年になる。新執行部も大きな決意をもってこの第一歩を踏み出した。なお、かいじ国体の為と四期つとめた安藤理事長は退任、また、副会長が兼任していた審査部長も、今回交替した。

名誉会長	渡辺　良雄	（新・東山梨）
顧問	宮田　嘉野	（前・甲府）
〃	丸山宇太郎	（〃・東八代）
〃	甲沢　利正	（〃・西八代郡西）
会長	上條　敏	（〃・北都留）
副会長	遠藤　佃一	（〃・富北）
〃	横谷　三男	（〃・東八代）
〃	菊池　敏秀	（〃・南巨摩）
理事長	古屋　俊秀	（新）甲府
指導部長	田中　守正	（前）大月
審査部長	佐野　辰巳	（新）南巨摩
競技部長	深沢　寛	（前）富北
道場建設部長	古屋　達男	（〃）東八代
女子部長	秋山　照美	（〃）甲府
レクリエーション部長	安藤　秀保	（新）南巨北
監事	有賀　武雄	（前）中巨摩
〃	佐藤　真佐美	（〃）西八代

甲府支部長　西堀　泰弘（甲府）
中巨摩〃　古屋　秀（若草）
北巨摩〃　吉成　寛（双葉）
韮崎〃　一瀬　賢（韮崎）
南巨北〃　立川　亮（敷沢）
南巨南〃　細田　亮（富沢）
西八代〃　保坂　弟光（下部）
東八代〃　三村　和（甲城）
山梨〃　佐藤　正明（山梨）
塩山〃　日原　正史（塩山）
東山梨〃　柳沢　秀雄（春居）
大月〃　鈴木　忠雄（大月）
北都留〃　宮下　貞雄（上野原）
都留〃　都野　大司志（都留）
富士吉田〃　小泉　喜男（吉田）
放職員〃　天野　裕（大月）
中体連・審議員長　小林　昭英（不二中甲）
高体連・審議員長　前地　敏彦（韮崎高）

また、連盟運営の足腰の役目を果たす重要な任務である「支部長、中体連高体連の委員長」等も、次の通りとあった。

古屋俊秀さん　新理事長就任

ご存じ、三代続いた弦友館道場の当主。元伝業の技の冴えで32才で3段、37才（37才）で錬士5段、39才（東京）近個戦でも、連盟の足腰作りに情熱を傾けている。

東京・曲芸（新館）などの関係もあって、一時、第一線からは遠ざかっていたが、当時の活躍ぶりを知る人は、一日も早いこの人の復活を待望していた。

定年退職後は自宅の道場でひとり静かに我が身に励んでいるが、再びかつての雄姿が見られるのも近いと思われる。

この度、大都の仲間にそそのかされて山弓連理事長に就任したが、長い山弓連の歴史を「すべて知っている人」ということで、その活躍が期待されている。ご自愛、ご健康を祈る。

永年、県下5万反に親しまれた紅梅町の弦友館道場を、数年前に現在の西田町に移した昭和8年生れ42才。

段位別選手権

古豪・新鋭　互いに譲らず熱戦展開

6月16日（日）段位別選手権大会が、緑が丘弓道場で開催され、古豪・新鋭入り乱れての熱戦が展開、各種別優勝者には、渡辺杯が授与された。

なおこの大会は、全日本選手権、関東選抜選手権の一次予選をも兼ねておこなわれた。入賞者は次の通り。

○女子の部
一位　笠井　千絵（甲昌）
二位　加藤　由り枝（北都）
三位　秋山　照美（甲府）

○三段以下の部
一位　佐野　松雄（西八）
二位　中込　康之（中巨）
三位　堂沼　忠雄（吉田）

○三段の部
一位　佐野　一正（西八）
二位　若尾　五夫（中巨）
三位　荻井　紀秀（吉田）

○四段の部
一位　飯塚　重明（中富山）
二位　駒井　寛次（上野原）
三位　内田　武春（中富山）

○五段の部
一位　細沢　篤（甲府）
二位　白須　吉人（吉田）
三位　綿奈部博史（甲府）

○称号の部
一位　佐野　辰巳（富北）
二位　塩島　康二（西八）
三位　不動田光照（北都）

全日本・関東選抜　山梨県代表

6月4日に才2次選考会（射型採点会主）を行った結果、それぞれ次の選手が山梨県代表に選ばれて出場することになった。

選抜	東京	南関東
一位	笠井　千絵	秋山　照美
二位	白須　吉人	望月　秀美
三位	綿奈部博史	佐野　辰巳
補欠	佐野　一正	上条　敏
補欠	高部　保延	
補欠	猿沢	

選抜	女子	男子
一位	小林　弘子	佐野　辰巳
二位	望月　秀美	不動田光照
三位		猿沢

関東高校大会　韮崎高（女）優勝

6月3～4日、千葉市で開催された関東高校大会で、韮崎高（女子）が、みごと優勝して関東の頂点に立った。その戦跡をみると、トーナメント戦は一回戦から決勝まですべて一本差勝ちという接戦を勝ちぬいたもので、技術以上に、その精神力の強さが賞賛される。

一回戦　韮崎5－4大多喜高
準々決勝　韮崎7－7伊勢崎女（数射）2－1
準決勝　韮崎6－5日立南
決勝　韮崎7－6宇都宮女

なお男子も機山工は予選は勝ち抜き通過し16チームによるトーナメント戦に進んだが一回戦で足利大附高（今回の優勝校）と対戦し11～12で惜敗し入賞を逃した。

いずれも夏のインターハイが楽しみ。

ガンバレ!!

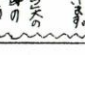
勤務弓道連盟対抗戦

甲府で連会

4月9日　四チームが参加して全国大会出場を争ったが、次のような結果となり、松下電器甲府と精河電機甲府が代表権を獲得した。

東京電力　Aチーム　13中
○松下電器甲府チーム　23中
東京電力　Bチーム　20中
○精河電機甲府チーム　24中

全日本大会
6月7～11日、広島で開催。
男代表の両チームとも礼儀作法でしたが惜しくも一次予選で敗退した。



国体2001　準備

6月7～8日　全国高体連弓道委員長会議（富士吉田）が来県し、弓道競技会場となる小瀬の武道館建設工事現場視察や競技運営等の打合せを行った。前後、3回の会議をもった。

国体は、審判員を20～30名出して協力する予定。大会期間中に3日、設備期間中に4～5日必要とされる人は、ご協力下さい。近々、調査票を出しますので、その折にはよろしくお願いします。

事務局から

○新執行部の顔ぶれ紹介もしました。本年度もよろしく。

○新年度事業も順調に執行されています。今月の皆さんもそれぞれの場所でがんばって下さい。

○審査審査で二級に合格した方に登録していなかった人がいました。何かカンちがいをしているのでは？自己連段級審査は3段まで。

○五級・四級（省略）

○三級～射の基本動作のうち次の点が乏しい。教本を参考に下に例示を挙げたので認められる有段者になるよう練習の程度の級に比して進歩していることを認められる有段者になるよう練習の程度の級に比して進歩していることを認められる有段者になるよう練習の程度の級に比して進歩していることを